



## あなたの職場でも起こるかもしれません

[地方公務員災害補償基金広島県支部]

別紙の資料は、人事院が国家公務員の災害発生事例を取りまとめた資料です。  
当支部でも同様な災害が発生しており、各所属における再発防止対策の検討の参考としてください。

災害類型	発生事例NO	基金広島県支部の状況	留意事項
階段での転倒事故	20年度 事例7 21年度 事例5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎や学校の階段での転倒事故は毎年、数件発生している。</li> <li>・階段からの転倒による被災の程度は意外に大きく、骨折等の重症を負うケースも多い。</li> </ul>	<b>階段での転倒を侮ってはいけない！</b>
執務室や廊下での転倒事故	20年度 事例6 21年度 事例6 22年度 事例5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・執務内や廊下で物につまずき転倒する事故が多い。</li> <li>・慌てていた（不安全行動）、一時的に荷物が通路に置かれていた、コードがたるんでいた（不安全状態）ために、つまずくケースがある。</li> </ul>	<b>4S（整理，整頓，清潔，清掃）の徹底を！</b>
鋭利な器具使用中の事故	21年度 事例2 22年度 事例1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員が教材準備中に電気鋸やカッターなど鋭利な器具で受傷するケースが多い。</li> </ul>	<b>機械の取扱いを間違えると大きな事故に繋がります！！</b>
脚立・踏み台からの転落事故	20年度 事例4 21年度 事例8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・剪定作業中や卒業式・入学式などの式典準備中に多い。</li> <li>・脚立を正しく使用していないことや1人作業などが主な原因である。</li> </ul>	<b>大した高さなくても危険！「1メートル以上は一命取る！」</b>
不安定な足場での作業中の事故	22年度 事例4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャスター付椅子など不安定な足場での作業中の事故が多い。</li> <li>・特に、学校では掲示物の掲示等のため、教卓や児童・生徒用椅子、ロッカーを使用して転落するケースが目立つ。</li> </ul>	<b>高さ2メートル以上の場所での作業には作業床の設置を！</b>
高所からの転落事故	19年度 事例1 20年度 事例3 20年度 事例5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山地などでの現場調査中の滑落・転倒事故は、当基金でも毎年発生している。</li> <li>・転落・墜落事故は重症に至るケースが多く死亡する可能性もある。実際に国家公務員の事例（19年度事例1）では職員が死亡しており、同様の作業を行う職場では、資料を参考に災害防止対策を検討</li> </ul>	<b>高さ2メートル以上の場所での作業には作業床の設置を！</b>